

# 周南市議会新体制がスタート



**市民に身近な議会を**

## 第4回定例会《概要》 — 2

委員会レポート — 4

議案の議決結果 — 6

一般質問 — 7

市議会トピックス — 11

閉会中の議会活動 / お知らせ — 12

▼5月に施行された市議会議員の一般選挙により、30人の議員が誕生しました。▼新たに選出された議員一人ひとりが二元代表制の原点に立ち返り、周南市の意思決定機関としての機能や行政を監視する機能のスキルアップを図り、「すべては市民利益のため」に全力を尽くしてまいります。▼ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

# 昨年の9月定例会に続き、再び **否決**市長給料の支給額を **決**半減する特例条例

## 行財政改革は意気込みではなく実<sup>じつ</sup>



### 定例会の概要と主な日程

改選後の初議会となる第4回市議会定例会を6月22日から7月19日までの28日間開催しました。

今定例会では、市長提出議案をはじめ、議員提出議案、委員会提出議案、請願・陳情などを審議しました。

また、一般質問には22人が登壇しました。

#### 6月22日 / 本会議

議会人事（正副議長の選挙など）  
常任委員・議会運営委員の指名

#### 6月29日 / 本会議

諸般の報告（報告、質疑）  
市長提出議案（提案説明、質疑、委員会付託）  
請願（委員会付託）

#### 7月3日～7日 / 本会議

3日～6日：一般質問（22人）  
7日：島津幸男議員に対する処分要求の件  
陳情（委員会付託）

#### 7月9～10日 / 常任委員会

付託議案、請願・陳情の審査

#### 7月19日 / 本会議

島津幸男議員に対する処分要求の件  
市長提出議案等（委員長報告、質疑、討論、表決）  
徳山駅周辺整備対策特別委員会の設置  
予算決算委員会の中間報告

### 可決 補正予算などを承認・

市長提出議案及び請願・陳情は、7月9・10日に各常任委員会で審査しました。審査状況は4、5ページ

今回の補正予算の主な内容は、大島小と粕島小を閉鎖し、鼓南中敷地内に新たに（仮称）鼓南小を整備するための事業費に約750万円、また、その校舎のリースに係る債務負担行為として約1億3500万円など総額2億1811万円

の増額補正です。採決の結果、全会一致で原案のとおり可決しました。

### ■市長給料半減の特例条例

この条例は、昨年6月定例会に続き提案されたもので、市長が行財政改革に全力で取り組み決意を示すという考えから、自らの給料の支給額を50%削減するものです。

討論では、「行財政改革に対する意欲は尊重するが、道筋論議が重要視されていない。市民が望むのは給料の半

減ではなく、行革の実である」「市長は報酬審議会を決められた給料を受け取り、市民の暮らしを守るための仕事をしてほしい」との反対意見、一方、「市長の意気込みを受け止め、不転の覚悟で行革を進めてほしい」との賛成意見がありました。

採決の結果、賛成少数で否決しました。

■市税条例の一部改正

この条例改正の主なもの、熊毛地区の用途地域等にかかわる都市計画税の課税を平成25年度から開始しようとするものです。

討論では、「新たなまちづくりの展望が見えない状況で、新たな税の負担を求める政策が正しいのか」「合併協議会での都市計画税の賦課は、市街化区域と市街化調整区域に分けられたときである」との反対意見がありました。

採決の結果、賛成多数で原案のとおり可決しました。

なお、この議案に関連し、今定例会に提出された、都市

計画税の課税見直しを求めるとの陳情書に添えて提出された署名簿について、陳情事項と署名簿に記載された要望事項に相違があるとの指摘がありました。

このことについては、議長から陳情者に対し、内容確認を行った上、7月7日、教育福祉委員会に付託しました。

討論では、「現図書館の既得権を認めると、基本設計はゼロから見直し、他団体と協議してきたことも振り出しに戻る」との反対討論、一方、「関係部局はさらなる検討の

■学び・交流プラザにおける図書館の設置に関する陳情

6月29日の本会議において議員から、この陳情書に添えて提出された署名簿について、陳情事項と署名簿に記載された要望事項に相違があるとの指摘がありました。

このことについては、議長から陳情者に対し、内容確認を行った上、7月7日、教育福祉委員会に付託しました。

討論では、「現図書館の既得権を認めると、基本設計はゼロから見直し、他団体と協議してきたことも振り出しに戻る」との反対討論、一方、「関係部局はさらなる検討の

上、真に市民が希望する図書館に近づくことを期待する」との賛成討論がありました。

採決の結果、賛成少数で不採択と決定しました。

伊方原発の再稼働を許さず廃炉を求める意見書の提出を求める請願

9日の企画総務委員会では、判断材料が不足だとして継続審査すべきものとしていた本件は、19日の本会議において、賛成多数で継続審査とすることを決定しました。

# 島津幸男議員の発言に懲罰特別委員会を設置

■処分要求の発議

7月6日の本会議において、島津幸男議員が行った一般質問の「防災行政無線施設整備工事の保証金請求」に関する発言に対し、議会に対する侮辱発言があったとして兼重元議員ほか6名の議員から島津幸男議員への処分

要求がありました。

議会は、会議規則及び委員会条例に基づき、懲罰特別委員会を設置し、審査することを全会一致で可決しました。

■懲罰特別委員会の開催

7月11日に懲罰特別委員会を開催しました。委員会で

は、島津幸男議員から弁明があり、質疑を行いました。その後、今回の発言に対して、懲罰を科すべきかどうか、また科すとすればどの懲罰とするかを協議しました。

委員会の討論で、「議会は言論の自由が優先する。たとえ間違った観点からでも批判する自由を奪ってはいけない」との懲罰を科することに反対する意見がありました。

一方、「今回の発言は、議会が軽んじられ、侮辱されている」、「年齢にかかわらず、

議場での議員の発言の重さは変わらない」また、「言論の自由とはいえ、その発言に責任を持たなくてはならない」との懲罰を科することに賛成する意見がありました。

採決の結果、賛成多数で懲罰を科すことを決定しました。これを受け、地方自治法に基づきいづれの懲罰を科すかについての討論では、「議場における戒告」との意見もありましたが、採決の結果、賛成多数で「議場における陳謝」に決定しました。

上、真に市民が希望する図書館に近づくことを期待する」との賛成討論がありました。

■本会議での「陳謝」

7月19日の本会議では、古谷幸男懲罰特別委員長から委員会における審査の報告を行い、懲罰を科すかどうかについて審議しました。

採決の結果、賛成多数で「陳謝」の懲罰を科すことに決定しました。これを受け、島津幸男議員は、議会が決定した陳謝文を読み上げました。



懲罰特別委員会の審査結果を報告する古谷幸男委員長

用語の説明

※地方自治法第135条 懲罰の種類について次のとおり規定している。

- 1 公開の議場における戒告
- 2 公開の議場における陳謝
- 3 一定期間の出席停止
- 4 除名

# 委員会レポート

各常任委員会における議案の審査状況です。

新南陽図書館の返却カウンター



## 教育福祉委員会

## 企画総務委員会

### 昨年引き続き提案された市長 給料の半減条例を再度否決

#### 市長の給料の支給額の 特例に関する条例制定

この議案は、昨年の6月議案に提案され、継続審査となり9月議会で否決したものです。今回、同じ内容で再度提案した議案の委員会には市長も出席し、自ら提案した理由を説明しました。

#### 市長への主な質疑

「意気込み、公約、行財政改革の効果ということ、半額がベストの波及効果だと考えたのか」との問いに対し、「理屈ではなく、意気込みを50%ということを示そうと思った」との答弁でした。また、「50%にすることで、市民の幸せにどれだけ

つながるのか」との問いに対し、「行財政改革は、決して楽しい、うれしいことではない。将来の周南市のことを思うと、行革を進めることが市民の幸せにつながる」との答弁でした。

また、「他の特別職や職員の給料に影響してくるのか」との問いに対し、「本議案の可決後、直ちに他の特別職や一般職員の給料をカットする考えはなく、私一人のことであり他に求めない考えである」との答弁でした。

また、「昨年も意気込み、熱意を表された。きちんと行革の実を上げるのが市長の役目と思うが、なぜまた提案したのか」との問いに対し、「1年前は意気込みというより、どう行革に取り組むのか道筋を示せ、との議会での叱咤激励をいただいたと思う。1年が経過し、私なりに行財政改革に道筋、手法を示せたと考え、改めて提案した」との答弁でした。

採決の結果、賛成少数で否決すべきものと決定しました。

### 独立分離・機能担保・広さ確保 に限界―変更図面に改善の跡

#### 学び・交流プラザにおける 図書館の設置に関する陳情

審査に当たって、陳情者として新南陽地区の地域審議会委員を参考人招致しました。

#### 陳情者への質疑

主な質疑として、「教育委員会には随分要望を出されたようだが、どのぐらい認めら

れたと思うか」との問いに対し、「視聴覚室以外の図書館の分離独立、広さ、静かな学習室等の要望は聞いてもらえていない」との答弁でした。

#### 地域審議会委員への質疑

主な質疑として、「複合施設であることを踏まえ、図書館の分離独立についてどう考えるか」との問いに対し、

「今回の図面では、図書館は約11メートル離れており、分離していると思う。いろいろな方に図書館に来てほしいのなら、分離よりも連携が必要だと思う」との答弁でした。

#### 執行部への質疑

主な質疑として、「展示ホールがなくなるとのことだが、どこかに部屋を設けるのか」との問いに対し、「エントランスホールを活用していた

ことでフォローしていきたい」との答弁でした。討論では、「協議の中で改善できるものは改善できており、他の施設との分離独立は確保できている」、「事務室の分離独立は、市もかなりの努力をしてきた」との反対意見が、一方、「短期間で署名を集め、市民意見を集約したこと。また、より良い図書館を作っていただきたい」との賛成意見がありました。

採決の結果、賛成少数で不採択すべきものと決定しました。

武道必修化で柔道を選択する中学校も多い(写真は富田中学校)



## 予算決算委員会

ゾウ舎にはマリの等身大パネルが設置されている



## 環境建設委員会

# 新たなゾウの購入で さらに魅力ある動物園に

### ぞうさんの夢基金条例

この議案は、徳山動物園の動物購入に要する財源に充てるため、基金を設置する条例です。

主な質疑として、「ゾウは徳山動物園にとってなくてはならない中心的な動物である

。ゾウの購入はリニューアルの中で考えていくのか」との問いに対し、「ゾウがいなくなつたというのが購入の一番の理由であるが、今後リニューアルの中で飼育する動物についても補充したいことから、この条例を提案した。ゾウはリニューアルの中で、アジアの熱帯雨林ゾーンに生

息する動物の一つとして考えている」との答弁でした。また、ゾウを海外から購入することになると、輸送費も含め、大体 2000 万円程度で済むのか」との問いに対し、「動物本体を購入する費用も輸送費も必要である。現時点で正確な金額は分からないが、両方あわせると 2000 万円程度かかると考えている」との答弁でした。

また、「基金条例第 2 条第 1 号に『一般会計歳入歳出予算で定める額』とあるが、す

べてを寄附で賄うことも考えているのであれば、これは不要な条項ではないか」との問いに対し、「2 頭で 4000 万円を見込んでいます。これを寄附で賄うと、かなりハードルが高いものになるため、一般会計からの歳入歳出予算もそれに充てたい。まずは 4000 万円を目標に積み立てていき、その中で運よくゾウが見つければ、その時点で対応したい」との答弁でした。採決の結果、全会一致で可決すべきものと決定しました。

# 柔道の指導に当たっては 研修会の実施で事故防止を

### 一般会計補正予算(第 2 号)

主な質疑として、地域見守りネットワーク整備強化事業費について、「具体的な成果は」との問いに対し、「具

体的な成果等は、これから上がってくるが、今年度社会福祉協議会の活動として、見守

りネットワークを強化するため、電気・ガス・水道等のライフライン事業者を利用した孤立対策の準備をしている」との答弁でした。

次に、教職員研修推進事業費について、「中学校の保健体育科の教員 37 人のうち、柔道の指導経験者は 30 人という

ことで、未経験者を含むすべての教員が県の講習会に参加することだが、それで十分フォローできるのか」との問いに対し、「柔道を選択しない中学校 2 校の教員も含まれている。本市では、教員を県の講習会に参加させるだけでなく、さらに県の講習会で認定を受けた外部指導者を派遣する制度を立ち上げた。こういった制度を活用する中学校も 3 校あり、安全確保に努めている」との答弁でした。

次に、住宅等耐震化促進事

業費について、「木造住宅耐震診断業務とはどのようなものか」との問いに対し「社団法人山口県建築士会と委託業務を締結し、木造住宅耐震診断員名簿に登録されている診断員を派遣し、診断員が目視により耐震診断を行う。また、診断を希望する方の中には、診断員が登録された名簿の中から、ご希望の診断員を選んでいただくこととなる」との答弁でした。採決の結果、全会一致で可決すべきものと決定しました。

# 議案等の議決結果

市長提出議案 19 件、議員提出議案 1 件、委員会提出議案 1 件、請願・陳情 3 件など本会議における議決結果です。

市長提出議案：平成23年度補正予算		議決結果
◆一般会計補正予算（第9号）の専決処分を報告し、承認を求めること⇒1,797万9千円増額		承認（全会一致）
◆交通災害共済事業特別会計補正予算（第3号）の専決処分を報告し、承認を求めること⇒166万5千円減額		承認（全会一致）
市長提出議案：平成24年度補正予算		議決結果
◆国民宿舎特別会計補正予算（第1号）の専決処分を報告し、承認を求めること⇒87万2千円増額		承認（全会一致）
◆一般会計補正予算（第1号）⇒1億4,294万9千円増額（還付金等の所要の補正）		可決（全会一致）
◆一般会計補正予算（第2号）⇒2億1,811万1千円増額		可決（全会一致）
市長提出議案：条例改正など		議決結果
◆固定資産評価審査委員会の委員の選任について⇒委員12人の選任		同意（全会一致）
◆教育委員会委員の任命について⇒月谷慈寛（つきたにしげひろ）氏		同意（全会一致）
◆市長の給料の支給額の特例に関する条例制定⇒市長の給料を50%削減するもの		否決（賛成少数）
◆個人情報保護条例の一部改正⇒民法等の一部改正に伴う所要の改正		可決（全会一致）
◆市税条例の一部改正の専決処分を報告し、承認を求めること⇒地方税法等の一部改正に伴う所要の改正		承認（全会一致）
◆市税条例の一部改正⇒平成25年度から熊毛地区に都市計画税を賦課しようとするものほか		可決（賛成多数）
◆ぞうさんの夢基金条例制定⇒徳山動物園に動物を購入する資金を確保するための基金の創設		可決（全会一致）
◆火災予防条例の一部改正⇒危険物の規制に関する政令の一部改正の伴う所要の改正		可決（全会一致）
◆訴えの提起をすることについて（2件）⇒市営住宅の建物明け渡し等の請求		可決（全会一致）
◆市道の認定及び廃止について⇒認定17路線、廃止4路線		可決（全会一致）
◆字の区域の変更について⇒地籍調査を踏まえ、湯野地区の土地の字の区域を変更するもの		可決（全会一致）
◆工事請負契約の締結について⇒消防救急デジタル無線整備工事（契約金額：10億2,690万円）		可決（全会一致）
◆監査委員の選任について⇒田中和末 議員		同意（全会一致）
議員提出議案		議決結果
◆委員会条例の一部改正⇒議会運営委員、常任委員を定数の変更し、議会だより編集委員会を設置するもの		可決（全会一致）
委員会提出議案		議決結果
◆特別委員会の設置⇒徳山駅周辺整備対策特別委員会の設置		可決（全会一致）
陳情・請願ほか		議決結果
◆（仮称）学び・交流プラザにおける図書館の設置に関する陳情		不採択（賛成少数）
◆伊方原発の再稼働を許さず廃炉を求める意見書の提出を求める請願		継続審査
◆都市計画税の課税見直しを求める請願		不採択（賛成少数）
◆島津幸男議員に対する処分要求の件⇒公開の議場での陳謝		可決（賛成多数）

**書類提出：**出資法人の経営状況について（土地開発公社、ふるさと振興財団、かの高原開発、医療公社、徳山地区漁業振興基金協会、都市開発事業団、文化振興財団）

**報告：**損害賠償の額を定めることに関する専決処分について（3件）、繰越明許費繰越計算書（4件）、継続費繰越計算書（1件）、水道事業会計予算繰越計算書（1件）、下水道事業会計予算繰越計算書（1件）、水道事業会計継続費繰越計算書（1件）

**議会報告：**例月出納検査の結果について（4件）、定期監査報告について（4件）、議員表彰について（3件）、陳情の処理の経過及び結果報告について

# 一般質問

# Q A

**(要旨)** 一般質問は、議案に関係なく市政全般について、市長など執行機関の考えや方針を問いただすものです。ここでは、質問項目を一つに絞って掲載しています。

**ぬくもりのある地域の経済循環を**

顕政会 坂本心次

**問** 国際競争力を高め、良い経済循環をつくる必



国際ハルク戦略港湾に選定された徳山及び新南陽地区（徳山下松港）

要がある。スーパーバルクターミナルの成功や国際競争力ができる人材育成として、海外進出者への支援等、また、中山間部の経済循環を市長はどう考えているか。

**答** 中心市街地が活性化するように駅周辺の環境整備を含め総合的に考える。グローバル化の中、活躍できる人材育成は本市の発展に、振興に大きく寄与する。中山間部の経済循環から地域間の人の流れが経済循環につながっていく循環が大切であり、大きな未来を開き、心を開き、街を開いていきたい。

**コンプライアンス条例制定を**

新誠会 兼重 元

**問** 「行政防災無線施設整備工事問題」を教訓として新たに制定するコンプライアンス条例とはどんなものか。

**答** 真に職員一人一人、そして組織全体のコンプライアンス意識を向上させ、公正かつ公平な職務の遂行を確保し、市民の信頼を得る条例の制定を早急に進める。本年度中に案を作成し、ご審議をお願いしたい。その内容は公益通報制度、不当な働きかけや要求行為への対応、内部統制体制、職員の意識改革などを織り込み、新たに第三者機関である審査委員会と、庁内の推進体制を設置したい。

**介護保険法に基づく指導・監査が必要だ**

新誠会 土屋晴巳

**問** 今年から取り組まれる指導・監査について

の市の考えは。

**答** 地域密着型サービスの質の確保及び介護給付の適正化を図ることを目的に、本年度から高齢者支援課内に「指導・監査担当」を設置した。指定取り消し等の処分の権限が付与されている。今年度は、地域密着型サービス事業所のうち、15カ所の営業所が指導・監査を実施する。介護保険法に基づく指導・監査体制を充実させることにより利用者本位のサービス、介護サービスの質の向上を目指したい。

**熊毛地区の都市計画税、急ぐ理由は何か**

顕政会 尾崎隆則

**問** 改選後の初議会に都市計画税賦課について、熊毛地区の住民は都市計画税とはどういうものなのか、内容も分からないまま課税される。急ぐ理由は何か。

**答** ①平成25年度からの賦課に向けたシステムの変更、②土地・家屋の

**行政財産の積極的売却を**

顕政会 福田健吾

**問** 市有財産には、利用目的がはっきりしている行政財産がある。その目的を達成したもの、また達成が困難なものについて、早急に売却していく方針を持っているか。その方針を明文化してはどうか。

**答** 補助金や起債を整理し、普通財産に分類がえをし、処分をしている。また、将来有効活用が見込めないものについては積極的に資産運用していきたい。確実なシステムはまだ整備されていないが、行政改革を進めていく中で流れを作る意味からも検討する必要があると考える。

選択と集中の標的は動物園リニューアルだ

参議会 長嶺敏昭

問

事業の見直しで10年が12年に延期された動物園リニューアルだが、コンベンションシティの中核に据えるべきもので新庁舎建設などは市民に理解が広がるまで長いスパンで計画し、逆に入場者激増が予想されるリニューアル計画のスピードアップを図るべきだ。また、一般財源1億7000万円もの支出がある赤字経営であり、行財政改革の一環で黒字化を目指す

熊毛への都市計画税は不当ではないか

周南会伴 凱友

問

合併協議では市街化区域と調整区域の線引きが終わってから課税となっている。合併協議に従わず、市街化区域でもない田舎に課税するのなら、非線引きとなつてから8年もたつて課

ためにも企業会計の導入を検討すべきではないか。

答

企業会計的な経営感覚を持ち、投資効果が早く出るよう努めていきたい。



現在、リニューアル計画が進められている徳山動物園(イメージ図)

答

合併協議では線引きが行われてから課税するとなっている。都市計画税は必要で、非線引きでも用途区域へ課税する。今となっては税することへの疑問はそのとおりで、もっと早い時期から論議が必要だったと思う。

地域の安全確保へ空き家条例の早期制定を

公明党 相本政利

問

①空き家の状況は。②市民からの相談及び対応は。③助成制度を含めた空き家条例を定める計画は。

答

①平成20年の調査で総住宅戸数7万3400のうち、空き家は約14%の9840戸あり5年で約3ポイント増加。②生活安全課に寄せられた相談は平成22年度が3件、平成23年度は8件。行政の民事不介入の原則から当事者間同士の対応をお願いしており解決事例は1件に留まっている。③先達の条例を制定している全国50以上の自治体を参考に今年度中の制定を計画している。

用語の説明 ※空き家条例(空き家対策条例)

倒壊の危険性や火災、犯罪を引き起こすおそれがあるなど管理が不十分な空き家の所有者に対し、適切な措置を取るよう求める条例。全国的にも条例制定の動きが加速しており、県内では既に防府市、萩市、宇部市が制定している。

幼保一体化への取り組みで待機児童の解消を

公明党 金子優子

問

周南市において待機児童ゼロということだが、保育園に入れなかったという声がある。幼保一体化、施設集約への取り組みで待機児童の解消にもつながると思うが、現在の状況はどうなっているのか。

答

待機児童はゼロだが、5月時点で入所保留が17人発生している。幼保一体化については、現行の施設集約と公立保育所の再編整備を進める上での選択肢の一つであり、国の動向にも注視し民間との意見交換をしてきた。子どもや保護者の利益を第一に考え推進してまいりたい。

用語の説明 ※幼保一体化

幼稚園と保育所が同一敷地内にあり、現行の法制度のもとで、教職員や保育士、園児の交流、施設の相互活用など、教育的観点から、幼児の教育・保育を進めていくこと。

放課後児童クラブの利用状況について問う

刷新クラブ 田村隆嘉

問

現在の登録児童数と指導員の配置数はどのような状況か。また、登録児童数が定員を超えているクラブもあり、その対応策はどうなっているのか。

答

児童クラブの登録者は平成23年度、年間のべ1万3489人であり、増加の傾向にある。指導員の配置は受け入れ児童数35人までは2人、70人未満の場合は3人を配置している。日常的に登録者が定員を超える場合には、小学校の余裕教室を利用した児童クラブの分割を検討し、夏休み等の登録者増には臨時指導員を配置し、対応している。



夏休みの児童クラブで水遊びを楽しむ児童(遠石小学校)



※ 通級指導教室の現状と今後の課題は

公明党 金井光男

**問** 通級指導教室のニーズが年々高まっているが現状の課題と、中学に開設していない等今後の課題は。

**答** 理念の浸透、理解の広がりから、その必要性がますます高まっており、指導時間の確保が最大の課題。さらに加配教員、指導するための教室等々、人的・物的支援が課題である。また、中学での開設については、この年代の生徒の特性から、必ずしも十分に効果的であるといえない一面もあることから常に研究はしているが、開設の方向に比重が傾けば、その時点で開設したい。

※ 用語の説明

通級指導教室 通常学級に在籍しながらも、発音が苦手であるとか、情緒的な面で何らかの個別の支援を必要とする子どもたちが週1時間から3時間程度通う通級性の教室。市内には徳山小・富田東小・勝間小の3校に設置設置されている。

※ 新庁舎建設の方向性と駅ビル機能の整合性は

刷新クラブ 小林雄二

**問** 庁舎建設は市民にとっての重要性和利便性が第一でなくてはならない。一方、駅ビルの建て替えも検討されているが、双方の整合性がとれた方針が出せるのか。

**答** 庁舎建設は、市民サービス向上の観点から先送りできない。庁舎建設基本構想は市民委員会などで意見集約に努め、庁舎建設基本計画を24・25年の2カ年で策定する。駅ビルを含めた近隣施設の今後の方向性が新庁舎に盛り込む機能に大きく影響する。早急な調整が必要で、近隣施設の機能調整会議を実施したところである。

庁舎計画は近隣施設計画とともに進めるべき

アクティブ 岩田淳司

**問** 庁舎建設計画に伴い、それに近接する市有物

件は今後どのように見直ししていくのか。

**答** 5月に「庁舎建設に伴う近隣施設における機能等に関する調整会議」を行った。駅ビルについては今年12月末までに方向性を、大ホールを含む市民館、勤労青少年ホームについては廃止の方向で検討、徳山保健センターについては存続の方向で検討中である。また、現在これらの施設を利用されている方への調整など、早急に方向性を出さなくてはならない。



昭和31年建設の市民館。新庁舎の建設に伴い、廃止の方向で検討されている。(写真は市民館大ホール)

※ 榑浜支所・公民館建て替えのスケジュールを

参輝会 青木義雄

**問** 榑浜支所・公民館の建て替えについては、今年度予算に基本設計が計上されている。今後の展望的なスケジュールを問う。

**答** 榑浜支所・公民館ともに利用者が多く、地域活動の拠点としてニーズが高い。近くの類似施設でもある榑浜コミュニティセンターの機能統合も含めて基本計画を策定し、今年度末までには基本設計を完



榑浜支所公民館は、築後46年を経過しており、老朽化が進んでいる。

了し、25年度以降は実施設計・施設建設へと進めていく。防災支援や避難場所としての役割も充分果たせる施設とする。

ごみ対策の現状と課題への取り組みは

顕政会 古谷幸男

**問** ①クリーンリーダーの負担、継続、意見集約の状況はどうか。②ごみの収集で取り残しの実態把握はできているか。③分別が分かりやすくはできないか。④さまざまな問い合わせのため、

フリーダイヤルは設置できないか。⑤ごみ袋の大きさは(一人暮らし、高齢者家庭のため)現状でよいのか。  
**答** ①各自治会で状況は異なる。負担は入っていない。②所管では把握している。8〜9割分別できている。③分かりやすいもので周知していく。④費用対効果で研究する。⑤青い袋15リットルがあるので、徹底し周知していく。

通学路の事故を防ぐ  
対策の充実を

アクティブ 井本義朗

**問** 4月に京都府で登校中の児童など10人が死傷する悲惨な事故が起きた。こうした事故を防ぐため、より充実した対策が必要だ。災害時も含め通学路の危険箇所の現状は。また、各機関が共通認識を持ち、対策を考える連絡会議を開くべきでは。

**答** 毎年事故は10件弱発生。通学危険箇所は、248カ所、増水時は17カ所、車の抜け道になっている。通学路は11カ所把握している。7月12日に学校や道路管理者、警察と緊急合同会議を開催し、今後は合同点検などにより現状把握と改善に取り組む。

津田恒実メモリアル  
スタジアム実現へ向けて

周南会 友田秀明

**問** 過去二度にわたり津田恒実メモリアルスタジ

アム実現への提案をしてきたが、今年1月に野球殿堂入りされた。今がその時と思うし、実現すれば全国に発信できると確信している。進捗よく状況と発信の仕方や野球大会開催等戦略はあるのか。

**答** 前回の質問のとき、機運の盛り上がりを取りたいと回答したが、野球関係9団体からの要望もあり機運の盛り上がりを受け止め、実現へ向け前向きに取り組んでいきたい。また、津田杯など冠を付けた大きな野球大会の開催が効果的であると考えている。

湯野小学校区に  
児童クラブの開設を

中村富美子

**問** 湯野小に児童クラブを  
実施してほしいとの希望があった。調査で分かったことは、児童クラブを利用したいという理由で3人の子ど  
もが戸田小に通学していること。アンケートはどこまで進んでいるのか。設置場所が問題だと聞くがどうか。

**答** 湯野小・幼稚園はすべての教室を利用してあるので難しく、アンケートは実施していない。今年度から複式学級が実施され、状況が変わった。開設できる施設が確保でき、利用希望調査を行うなどして条件が整えば、開設に向けて積極的に取り組むたい。

(仮称)学び・交流プラザ  
の方向性は

周南会長谷川和美

**問** ①市民および図書館利用団体の意見聴取は、  
どう設計に反映したのか。②現在の図書館機能をすべて担保し、独立性の確保はできたのか。

**答** 可能な限りご要望は図面に反映させるように努めたが、説明が不十分でご理解いただけず、今日に至っていることは大変残念である。今後とも市民の皆様のご意見・ご要望は、建設の最後まで可能な限り取り入れていくとともに、私どもの考え方にもご理解いただけるよ

う、さらに丁寧な説明をさせていただきます。



(仮称)学び・交流プラザは、生涯学習センター機能と公民館機能を一体的に整備する。(中央町)

集中豪雨に対する  
雨水浸水対策は

公明党 吉平龍司

**問** 市内全域における浸水被害域への対策と、関係所管他の連携による浸水対策アクションプログラムの策定の検討は。また、一般家庭における雨水貯留タンク設置補助制度の研究を。

**答** 都市化の進展、農地の減少や集中ゲリラ豪雨等により都市型水害が発生している。県や市担当部

局の連携が重要で、安心安全なまちづくりのために総合的な対策を検討していく。また、家庭雨水貯留タンクの設置促進は治水・水資源の有効活用と保全など防災効果も含め研究したい。

八代地域の高齢者対策  
をすべきでは

新誠会 中津井 求

**問** 八代地域の高齢者の日常生活の実態把握は、買い物や医療費より交通費のほうが高いとの苦情も多い。こうした観点から、安心安全な暮らしを目指し、独自の協議会を立ち上げ、自主的な福祉対策はできないか。

**答** 今年5月現在、人口855人。今後利用者が減少すると、バス路線の維持が困難となる。新たな交通手段を考える時期にきている。地域の皆様が「自分たちの交通は自分たちで守り育てる」地域の実情に合った生活交通の構築に取り組みでいただきたい。市も積極的に支援していく。

議会版

# 周南市議会で新たな試みとして 事務事業評価 決算審査の結果を踏まえ議会から提言します

昨年の財政問題調査特別委員会の調査結果を踏まえ、議会運営委員会で議会が行う行政評価について検討してきました。

今年度は、試行的に各常任委員会で所管する事務事業の中から抽出した 10 事業について、決算認定審査とあわせて予算決算委員会で事務事業評価を行うことにしました。

ここで評価した事務事業は、次年度の予算編成に提言し、行財政改革と健全財政の推進を図ることを目的としています。



事務事業評価の事業の抽出について報告する金井光男  
予算決算委員長

各常任委員会から抽出した事務事業は次のとおりです

【環境建設関係】

- ・離島航路対策
- ・地方バス路線維持対策
- ・離島高齢者航路運賃助成
- ・生活交通活性化

【企画総務関係】

- ・観光行事費
- ・鹿野総合支所管理運営
- ・消防施設整備

【教育福祉関係】

- ・高齢者安全・安心推進
- ・回天記念館管理運営
- ・郷土美術資料館管理運営

行財政改革に役立つ  
3つの提案はいかがか

島津幸男

**問** 「入るを図りて出ずるを制す」とあるが、①選挙手当の今回最高5万5200円は民間立会人の1万円と比べて均衡を失する。元の9600円へ戻せないか。

**答** ①市職員の手当ては国の基準に基づいているから元へ戻さない。②正当な議会の手続きによることから再考しない。③命名権は市長公用車にも実施しない。

②防災無線の和解金約4900万円の請求はいかがか。  
③命名権（ネーミングライツ）の活用で、市民球場のいす等に市民からの広告は。

## 執行部に対し大型事業の説明を求めていきます

### 徳山駅周辺整備対策 特別委員会を設置

徳山駅の整備事業に関する特別委員会の設置について、会派代表者会議で協議しました。

協議の結果、徳山駅の整備事業だけでなく、駅周辺整備構想の事業化に関することについても調査・研究する必要があるとして、徳山駅周辺整備対策特別委員会を設置することを決定しました。



徳山駅南北自由通路は、平成 27 年 3 月に供用開始予定（イメージ図）

7 月 19 日の本会議において委員会提出議案として上程し、採決の結果、全会一致で設置することを決定しました。

#### 徳山駅周辺整備対策特別委員会（7 月 19 日設置） 付議事件 徳山駅周辺整備構想の事業化に関する事

◎委員長 ○副委員長（五十音順）

- ◎坂本心次
- 土屋晴巳
- 相本政利
- 青木義雄
- 清水芳将
- 立石 修
- 長谷川和美
- 吉平龍司
- 井本義朗
- 田中和末

### 全員協議会を開催 西部道の駅の整備方針を質す

6 月 29 日、平成 26 年春のオープンを目指し、整備が進められている西部道の駅の整備方針について、執行部から説明がありました。

道の駅の駐車場は、アクセス性や利便性を考慮し、国道に沿った横長の形態から奥行きのある縦長の形態に変更すること。また、道の駅への入り口は、上り線からも下り線からも出入りできるように新たに信号を設置するといった説明がありました。

#### ■出入り口の変更に関する質疑が集中

主な質疑として、「出入り口の位置を変更したのは、用地買収がうまくいっていないのではないか」との問いに対し、「道の駅全体の形態や面積について国と再調整する中で、今回の形が望ましいということで変更した」との答弁でした。

また、「出入り口が変更することについて、地元への説明はどうなっているのか」との問いに対し、「西部 3 地区の活性化協議会に説明した後、地元の方、その他の方々への説明についてご相談したい」との答弁でした。

# 閉会中の市議会活動レポート

## 現地調査を実施

リサイクルプラザの復旧状況を確認



昨年10月24日に火災が発生したリサイクルプラザは、9月からの本稼働に向け、現在、復旧とあわせて改善工事が進められています。

8月8日、その復旧工事の進捗状況について現地視察を行い、工事担当課から説明を受けました。議員から、復旧作業中の7月24日に発生したぼや火災について、今後の点検作業のあり方やケアレスミスの防止対策等、事故の再発防止に関する質疑が集中しました。

## 議員研修会を開催

地方議会制度のあり方を学ぶ



8月8日午後、全国市議会議長会法制参事の本橋謙治氏を講師としてお招きし、地方議会制度をテーマに議員研修会を開催しました。

研修会では、地方議会制度の現状と役割について、全国の地方議会において発生した事例を紹介しながら解説していただきました。また、現在、国会で審議されている地方自治法の一部改正（概要）について、改正のポイントやメリット・デメリットを解説していただきました。

## 市議会からのお知らせ

### 議会を傍聴しませんか

傍聴席入口の受付簿に住所と氏名を記入していただければ、どなたでも傍聴できます。

#### 9月定例会の予定

9月 4日(火)	本会議
9月 6日(木)～11日(火)	本会議(一般質問)
9月12日(水)	3常任委員会
9月13日(木)～14日(金)	予算決算委員会
9月21日(金)	本会議

#### 10月臨時会の予定

10月30日(火)	本会議(決算認定)
-----------	-----------

※ 本会議・委員会は午前9時30分から開催します。

(ただし、9月21日は午前11時から)

※ 土・日曜日は休会です。

※ 日程の変更はホームページ等でお知らせします。

### 市議会来訪

6月27日、生活科の一環として、徳山小学校の2、3年生が周南市議会を見学しました。職員から、現在の庁舎は建てってから60年近くになるとの



説明を受けると、驚きの声を上げていました。そして、議場の丸い天井を見て、「映画館に来たみたい」との感想を述べてくれました。

### ケーブルテレビ議会中継

本会議の様子を実況放送しています

放送の日程は、左の本会議の予定のとおりです。一般質問の再放送は、翌日午後6時から、再々放送は、およそ10日後の午後3時から行っています。

委員会の様子を録画放映しています

委員会の審査の様子を2時間程度にまとめた番組を放送しています。放映の日程は、ホームページでお知らせします。

.....

CCS.....	デジタル 122ch・デジアナ 11ch
Kビジョン.....	デジタル 123ch
メディアリンク...	デジアナ 5ch・9ch

### 私たち委員が編集します

改選により、新たに常任委員会として議会だより編集委員会が始動し、初めての「議会だより」をお届けしました。私たち議会だより編集委員は、市民の皆様が議会活動に関心を持っていただけるよう、分かりやすく、親しみやすい紙面づくりに心がけてまいります。

